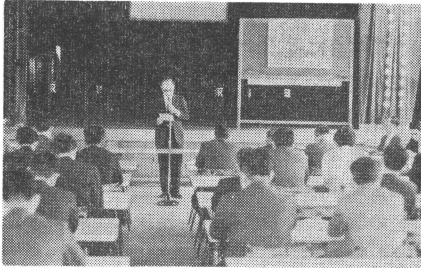


日本気象学会沖縄支部の発会式と学会および 沖縄気象台共催の地方研究会開催について

沖縄の復帰をきして、昭和47年5月16日の日本気象学会総会で沖縄に支部をおくことが決議された。この決議に基づき、沖縄気象台と琉球大学の職員による設立準備会から支部規約案が提出され承認された。その後下記のとおり支部役員が選出された。また復帰後の業務の多忙でのびのびになっていた沖縄支部の発会式と学会および沖縄気象台共催による地方研究会が本部理事窪田正八さんのご臨席をえ、多数の会員の出席のもと下記のとおり開催された。



本部理事窪田正八氏の挨拶

1. 支部役員

支部長	理事	山本 孜
	常任理事	山田 一
	理事	高良初喜
	理事	石島 英 (琉球大学)
	幹事	糸数昌丈
	幹事	砂川玄蔵

2. 日本気象学会沖縄支部発会式

2月28日 発会式

記念講演 窪田正八

「パラメタリーゼーションについて」

3. 地方研究会

3月1日 地方研究会

講演 窪田正八

「プリミティブ方程式について」

4. 会員数

48年2月19日現在61名

(3月1日現在手続中の20名を加えて81名になる予定)